

Coptic Orthodox Patriarchate
His Holiness Pope Tawadros II
Pope of Alexandria and
Patriarch of the See of St. Mark
The Papal Center



بطيركية الأقباط الأرثوذكس
قداسة البابا الأنبا تواضروس الثاني
بابا الإسكندرية
وبطيرك الكرازة المرقسية
المقر البابوي

222 Ramses St., Abbaseya, Cairo, Egypt

Πατριάρχης

222 شارع رمسيس، العباسية، القاهرة، مصر

Tel: 024822580

Fax: 0235365880

email: office@popetawadros.org

تليفون: 024822580 فاكس: 0235365880

Japanese

唯一なる神、父と子と聖霊のみ名によって、アーメン。

エクリスタス アネスティ、アリソース アネスティ。キリストは復活された。まことに彼は復活された。

愛する皆さん、輝かしい御復活の祭典おめでとうございます。御復活の祭典は、数ある祭典の中で最高のもので、最も喜ばしいものです。あらゆる所に居られるすべての方々、おめでとうございます。すべての聖職者の方々、大司教、司教、修道司祭、司祭、助祭、年長の方々、すべての教区の教会役員の方々、すべての人々、若い奉仕者の皆さん、すべてのご家庭、幼い子供たち、おめでとうございます。私は、三つの名称で呼ばれる、この輝かしい御復活の祭典を皆さんとお祝いします。

この祭典は、「過ぎ越しの祭」と呼ばれ、暗闇から光へと抜け出すという意味があります。私たちが復活祭の聖体礼儀の前に過ごす夜は、黙示録的な夜であり、私たちは闇の中で教会に入りますが、それは光の中の、輝かしい土曜日の神聖な聖体礼儀で終わります。私たちがイースターの祭とも呼びます。この言葉は「イースト（東）」に由来します。東方の祭典であり、東方は常に光で形容されます。私は日曜日という三つ目の名称においても、お祝い致します。光の日を意味する日曜日の祭典です。これは、光の日、光の祭典なのです。

パスハの週の間に起こる、栄光あるご復活の様々なイベントの中には、幾つもの特徴があります。ご復活は人類の生に希望をもたらすもので、人類史上最大の出来事です。これは私たちに二種類の間になるよう迫るものです。苦しみを引き起こす人々がおり、一方で希望をもたらす人々がいます。アラビア語では、「苦しみ」と「希望」の二つの単語は、全く同じ文字が使われます。配列は異なっていますが。人類が生活を送るうえで、苦しみを引き起こす人々と、希望をもたらす人々とがあります。御復活は、人類の魂の中に希望をもたらすもので、地上に起きた最大のイベントです。いくつかの例をあげてみましょう。

新約聖書の始めのところで、ヘロデ王についての記述があります。彼は、苦しみを引き起こした人物です。彼には、ベツレヘムの幼子たちを殺害した責任があります。幼子たちは二歳に達していませんでした。彼は、幼いイエスを殺そうと企んだのでした。彼は、苦しみを引き起こした上にそれを拡大し、その結果、子供たちが虐殺されたためにその地域は号泣と悲嘆で満たされたのです。人類史上において、苦しみを引き起こした人々の更なる例をあげます。主キリストを十字架につけたユダヤ人たちのことです。十字架の苦しみは、とても痛ましいもので、肉体的、精神的、そして感情的にもひどいものでした。嘲りや釘、いばらの冠、十字架それ自体と同様に、十字架上の主に向けられた、目の前の群衆の叫び、憤り、侮辱、乱暴な言葉もありました。

極限の苦しみは、主キリストを十字架につけたユダヤ人たちによって為されたのでした。これは十字架上でのキリストの死によって終わりました。苦しみを引き起こした人物のもう一つの例は、裏切った弟子、ユダです。彼は彼の兄弟である他の弟子たちと共にキリストによって選ばれ、皆と共に暮らし、主イエス・キリストの行われた奇跡を目撃し、主の教えを受けました。しかし、彼の下劣な人格は、彼をして金に目をくらませ、キリストを裏切り、わずかの金で主を売り渡したことで、たくさんの苦しみを引き起こすこととなりました。これは彼の首つり自殺で終わりとなりました。これらが人類史上において、苦しみを引き起こした人々の例です。人類の生活における暗闇、精神の暗闇、心の暗闇を引き起こす沢山の例があります。それらは、あらゆる種類の恐怖や不安、金銭欲で人々の生を誤らせ、人々を暴力と戦争に導くのです。他にも、強情さや反抗、攻撃的な人々などと同様に、嘘や流言、疑いで人々を絶望させることも、苦しみを引き起こすこととなるでしょう。それらすべてが苦しみを引き起こすのです。彼らはキリストと共に生きてはいないのです。

他の種類の人々は、人々の人生に希望の種を植える人です。キリストの復活は、その希望を植え付ける力強い出来事でした。その出来事が、キリスト教が始まる元となりました。キリスト教の全てが主キリストの復活を礎として打ち建てられたのです。「ほかのどれによっても、救いは得られません。」（使徒言行録4:12）と書いてあるとおりです。主の遺体を探しても見つけることができず、絶望的になっていたマグダラのマリアを見てみましょう。キリストが現れ、話しかけられた時、彼女は希望を取り戻しました。これによって彼女は聖マグダラのマリアとなり、弟子と使徒達に復活の良い知らせをもたらしました。エマオの二人の弟子たちを見てみましょう。エルサレムの近くを歩いている時、話をしながら、二人とも絶望的になっていました。主キリストが現れて共に歩まれると、「ああ、物分かりが悪く、心が鈍く・・・」（ルカ 24:25）と言われ、彼らは勇気と希望を取り戻しました。イエスが十字架にかけられ復活されて後も、2階の部屋で恐怖と大混乱に陥っていた弟子達の姿も考えてみましょう。希望を失っている中、イエスが現れました。「弟子たちは、主を見て喜んだ」と、聖書はヨハネによる福音書の中で語っています。（ヨハネ20:20）。主は彼らに希望をもたらされたのです。

どちらの種類の人間であるか、皆それぞれ自由に選択できます。他の人々の人生に苦しみを引き起こすのでしょうか、それとも希望の種をまくのでしょうか。あなたがたは、励ましの言葉をかけてあげたり、明るく接してあげたりして、希望の扉を開いて、平和をもたらすようにする、そうやって希望の種をまくことができるのです。相手を赦す時、希望の種を植えることになります。人々と会うときにも笑顔であれば、希望を与えることができます。前向きな考えで日々生きるなら、あなたがたは希望の種をまくことができます。この主の復活の日、お祝いの言葉を述べます。世界各国のすべての教会の皆様、そして全世界のコプト正教会の皆様。アメリカ、カナダ、南米、ヨーロッパ、アフリカ、アジア、エルサレム、オーストラリアの皆様、おめでとうございます。愛する兄弟の皆さんに心よりお祝いのメッセージお送りします。皆様の心が復活際の喜びに満たされるようにお祈りします。エジプトのこの地からご挨拶申し上げます。主イエス・キリストに愛されているこの地は、聖母マリアと聖ヨセフとともに主が何年も住まれた場所でもあります。復活祭おめでとうございます。皆様の善、愛と平和のためにお祈りいたします。

復活祭の挨拶を交わしましょう。「エクリスト・アネステイ、アリソース・アネステイ。キリストは復活された。まことに復活された。」

Amadros II